

**第 74 回高知県高等学校体育大会  
(野球の部)  
新型コロナウイルス感染防止  
対策マニュアル**



会 期：令和 3 年 5 月 22 日（土）～  
会 場：高知県立春野運動公園野球場  
高知市総合運動場野球場  
高知市東部総合運動場野球場

## 《大会開催条件》

「高知県における新型コロナウイルス感染症対応の目安」において、特別警戒（赤）・非常事態（紫）となった場合は、大会特別マニュアルの変更、あるいは大会中止を検討する。

### 【大会中に大会関係者から感染者または濃厚接触者が出た場合】

- ①当該校、当該教育委員会及び保健所等関係機関の指導の下に対応を決定する。
- ②部員や関係者が自宅待機等の指示を受け、チーム自体の大会出場が不可能となった場合、大会を棄権する場合がある。

◆**球場入りした人から感染が疑われる体調不良者が出た場合**、球場内に設けた特別室で待機させるとともに、保健所の相談窓口連絡して指示を受ける。

《高知県新型コロナウイルス感染症対策本部》 088-823-9024（平日 8 時 30 分～21 時）

《新型コロナウイルス健康相談センター》 088-823-9300（平日・土日祝 9 時～21 時）

《高知市保健所》 088-822-0577

### 【大会運営】

- ①大会役員、関係者、場内へ入場する者は、ID カード、マスクを着用し、検温・手指消毒を行い入場すること。また、大会前 2 週間及び大会後 1 週間の健康観察表(体調不良者への対応に必要)を記録しておくこと。
- ②発熱（目安として 37.5℃以上）がある場合、あるいは呼吸困難、倦怠感がある者は入場できない。
- ③**本大会においては、無観客開催とする。**
- ④役割分担表は事前に高野連専用サイトに掲示する。
- ⑤運営に関する各室については、3密（密閉・密集・密接）を回避するため、以下の内容に留意すること。
  - ◆窓やドアを開け、こまめな換気（30 分に 1 回以上毎時 2 回以上、数分間程度、窓を全開する）を行う。
  - ◆複数の窓がある場合、二方向の窓を開放すること。窓が一つしかない場合は、ドアを開けること。
  - ◆冷房を使用する場合については、換気扇などの換気設備を適切に使用し、定期的に外気を取り入れる換気を実施する。
- ⑥試合中の審判員へのお茶出しは、マスク、手袋を着用し業務にあたること。
- ⑦試合補助（グラウンド整備も含む）は原則当該試合校が行う。
- ⑧大会本部に救護員を常駐させる。なお救護員用にフェイスシールド等を準備する。

## 【感染防止対策】

- ①円陣、整列時、ベンチ内等は他人との距離を取るよう心掛ける。
- ②日常より手洗い・消毒を励行する。球場においては、未消毒の手で顔を触らないよう注意し、手洗いの後はペーパータオルを使用する。ユニフォーム等で拭いたり、自然乾燥させたりしない。
- ③各校は毎日検温を実施する等、指導者・部員の健康管理を徹底し、体調不良者を引率しない。
- ④各チームは移動中のマスク着用を徹底する。バスなどによる移動時には換気や座席配置、空間遮断により濃厚接触を回避する。
- ⑤役員、選手、メディア関係者その他すべての入場者は、球場入りの際に手指消毒を行う。
- ⑥各チームは、チーム入れ替え時に他チームと接触することのないよう、指定された待機場所で待機し、指示された動線にしたがって移動する。
- ⑦試合終了後は、当該校が直ちにダッグアウト裏ドアノブ及びベンチ、手すり等の消毒を行う。
- ⑧試合中、ダッグアウト裏のドアは開放しておく。
- ⑨ダッグアウト内では横並びに座り、扇風機等で換気に努める。
- ⑩自チームを含む他の選手とハイタッチや握手をしない。
- ⑪トス（攻守決め）を行う際は、全員マスク着用とする。
- ⑫試合開始・終了の礼（※対面となる場面）は黙礼で行う。
- ⑬大声を発する円陣は組まない。なお、指導者が指示を出す場合は、飛沫感染防止に十分努める。
- ⑭試合中野手が集まる際にはグラブを口に当て、飛沫が飛ばないように気をつける。
- ⑮選手の飲み物はコップを使用せず、個別にペットボトルを用意する。またタオルの共用はしない。
- ⑯大会2週間前からの健康観察表については、各チームが必ず記録を行い、試合敗退後、連盟へ提出すること。なお様式1-1（団体記入用）、様式1-2（個人記入用）どちらを提出してもよい。
- ⑰大会後1週間の健康観察表については、感染が判明した際に提出を求める場合があるため、体調を記録し各校で保管しておくこと（様式2-1あるいは様式2-2を使用）。

## 【選手入場方法】

- ①各校指導者は選手全員が到着した後、大会本部へ全員が揃ったことを報告し、持参した入場検温表様式3-1（野球部員用）へ役員の検温のもと記入を行う。
- ②試合開始1時間30分前に場内放送で案内する。
- ③球場内に入場できるチーム関係者は、責任教師1名、監督1名、ノッカー1名、選手20名、記録員1名、補助員5名とする。
- ④2試合目以降の選手全員が到着した後は、①と同様。ベンチ内等を運営委員が消毒、確認した後場内放送で案内するまでは球場内（スタンドを含む）に入場することはできない。場内放送で指示があるまで球場外で密を避け、待機すること。
- ⑤試合後のミーティングは3密を避け、短時間で行い、球場に残さず帰宅させること。また、球場付近での写真撮影のための長居は控える。

## 【スタンド入場者】

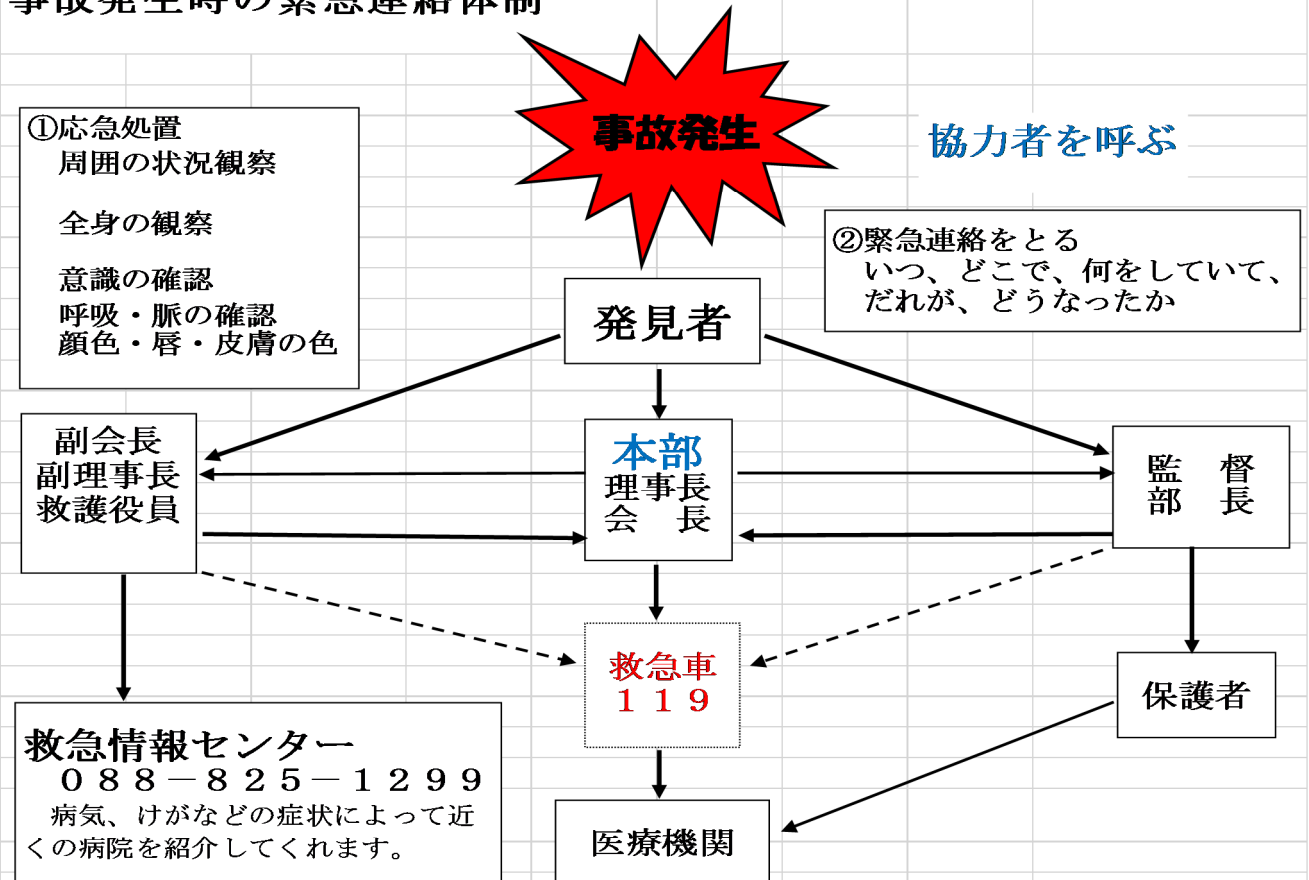
- ①スタンドへの入場は、報道関係者、各校契約撮影者（卒業アルバム関係）とする。
- ②スタンドへは、メガホン、太鼓など鳴り物の持ち込みは禁止とする。応援については、大声を出さないようにし、拍手での応援を基本とする。
- ③十分な間隔（個別に座席がある場合は2つ以上、長椅子の場合は約2m程度）をあけて着席させる。

## 【その他】

- ①感染予防対策については、本マニュアルの規定だけにとどまらず、選手、指導者、保護者、運営、審判員、報道等それぞれの立場から、適切に取り組むこと。
- ②本マニュアルの内容については、県内の感染状況により変更する場合がある。

# 事故（傷病者）発生時の対応について

## 事故発生時の緊急連絡体制



## 救急車の呼び方 局番なしの119

- 1 火事ですか？ 救急ですか？  
「救急です」とはっきり言う
- 2 場所はどこですか？  
春野球場です 高知球場です
- 3 どうしましたか？  
高校野球の大会中です  
分かる範囲で  
事故の状況・傷病人の状況  
発生時間・人数・性別・年齢（学年）  
傷病人の状態（意識・呼吸・出血の有無）
- 4 あなたの名前と連絡先を教えてください  
高知県高野連の ○○です  
携帯 △△△-××××-△△△△
- 5 救急車の誘導



**AED・担架  
設置場所**

- \* 高知球場  
球場1階入場口
- \* 春野球場  
球場正面入場口  
に設置

担架は救護室



# 熱中症の応急処置チャート

熱中症を疑う症状

- 四肢や筋肉のけいれん（つる）
- 全身倦怠感、めまい、吐き気、嘔吐、頭痛、大量の発汗
- 頻脈
- 立ち上がれない、意識障害 など



119

意識障害の有無

意識障害あり

救急車を要請

- 応答がおかしい
- 言動がおかしい
- 意識がない

意識障害なし

涼しい場所へ避難衣服をゆるめ体を冷やす

救急車到着までの間、涼しい場所へ移動し、体を冷やすなどの応急処置を行う

水分摂取ができるか

できる

できない

水分・塩分の補給



症状改善の有無

症状改善

改善しない

経過観察



医療機関へ搬送